

災害への備え、つなぐ未来

－ ジギョケイで人と企業をまもる －

2026年3月、東日本大震災から15年の節目を迎えます。日本は、能登半島地震など数多くの自然災害に見舞われており、今後いつ発生してもおかしくない状況にある「南海トラフ地震」への備えは、造船・船用関連事業者にとっても喫緊の課題です。

そこで、過去の自然災害の教訓を未来につなぎ、企業の事業継続力を高め、国土強靱化に資するため、「人と企業をまもる」ことを趣旨とし、本セミナーを開催します。

本セミナーでは、学識者等の知見と実践的な対策を共有することで、防災・減災への取組みの「きっかけ」や「手がかり」となることを目指します。

日時

令和8年
(2026年) **2月17日(火)**
13:30 ▶ 16:00
(受付開始 13:00)

会場

近畿運輸局 13階 大会議室

同時配信 近畿運輸局公式YouTubeチャンネル

定員

(会場) 先着 20 名まで

参加費

無料

申込方法

Microsoft Forms

二次元コードを読み取り、又は、
Microsoft Formsをクリック



締切 令和8年
(2026年) **2月6日(金) 17:00**

問合せ

近畿運輸局

海事振興部 船舶産業課 (担当: 市瀬・上浦)

☎ 06-6949-6425 (対応時間: 9:00~17:45)

✉ kkt-senpaku_sangyo@ki.mlit.go.jp

セミナー内容

第1部 13:40 - 14:30

能登半島地震に学ぶ 南海トラフ地震への備え

講師 阪本 真由美 氏

兵庫県立大学 大学院 減災復興政策研究科 教授

専門は、減災コミュニケーション、防災教育、地域防災。災害に強い地域づくりについて研究している。京都大学大学院博士後期課程修了。博士(情報学)。人と防災未来センター主任研究員、名古屋大学減災連携研究センター特任教授を経て現職。中央防災会議委員、ひょうご震災記念21世紀研究機構理事等。令和6年防災功労者防災担当大臣表彰受賞。著者に「阪神・淡路大震災から私たちは何を学んだか:被災者支援の30年と未来の防災」慶應義塾大学出版会2024年等



第2部 14:40 - 15:50

事業継続力を高めるために

～ 事業継続計画(BCP)と、
BCPの入門編:事業継続力強化計画(ジギョケイ)について ～

講師 飯田 清人 氏

独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部 中小企業アドバイザー

事業継続力強化計画を 補完するソリューションについて

～ 災害時の保険対応と補償前後のソリューション ～

講師 深川 徹 氏

三井住友海上火災保険株式会社 関西総務部 危機管理担当

会場アクセス

■ 近畿運輸局

(大阪市中央区大手前4-1-76)

大阪メトロ

谷町四丁目駅 5番出口

公共交通機関をご利用いただきますようお願いいたします。

お車でご来場される方は、付近の駐車場をご利用下さい。